



JAF公認国内競技

2015年JAF全日本ラリー選手権 第6戦

モンレー 2015 in 嬭恋

特別規則書

(草案)

2015年8月28日(金)～30日(日)

主催 : 上州オートクラブ(JAC)

運営 : モンレー2015 in 嬭恋 大会組織委員会

公式WEBサイト <http://www.rally-montre.com>

目 次

第1条	プログラム	2
第2条	競技会の名称	3
第3条	競技の格式	3
第4条	競技種目	3
第5条	開催日程及び開催場所	3
第6条	競技会本部(HQ)	3
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	3
第9条	組織	4
第10条	参加申込受付期間	5
第11条	参加申込及び問合せ先	5
第12条	保険	6
第13条	クルーの安全装備	6
第14条	騒音規制	6
第15条	参加台数及び受理	6
第16条	レッキの実施方法	7
第17条	公式車両検査	7
第18条	タイヤ	7
第19条	シェイクダウン	8
第20条	セレモニアルスタート	8
第21条	選手紹介セレモニー	8
第22条	セレモニアルフィニッシュ	8
第23条	タイムコントロール	8
第24条	スペシャルステージ	8
第25条	整備作業	8
第26条	賞典	9
第27条	リスタート	9
第28条	損害の補償	9
第29条	イノベーションクラス	9
第30条	本規則の施行	9
付則1	アイテナリー	10-11
付則2	レッキスケジュール	12
付則3	CRO(コンペティターリレーションオフィサー)	12
付則4	HQ・サービスレイアウト	13
付則5	スタートシグナルシーケンス及び手順	14
付則6	ゼッケン及び広告	15
付則7	スーパースペシャルステージ	16-18
付則8	フレキシブルサービス	19
付則9	シェイクダウン	19-20

[公 示]

2015年 JAF 全日本ラリー選手権第6戦「モンレー2015in 嬬恋」は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則に準拠した JAF の国内競技規則およびその付則、2015年日本ラリー選手権規定、2015年全日本ラリー選手権統一規則、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

第 1 条 プログラム

日 時	アイテム	場 所
7月21日(火) 10:00~	参加申込受付開始	ラ リ ー 事 務 局
8月07日(金) 21:00	参加申込受付終了	ラ リ ー 事 務 局
8月18日(火) 21:00	エントリーリスト発表	公 式 W E B サ イ ト
8月27日(木) 16:00	ラリーヘッドクォーター(HQ)開設	パルコールつま恋リゾートホテル3F
17:00~20:30	レッキ受付1 及び ロードブック、 ラリープレート等配布開始	ラ リ ー H Q
21:00	ラリーHQクローズ	パルコールつま恋リゾートホテル3F
8月28日(金) 05:30	ラリーHQオープン	パルコールつま恋リゾートホテル3F
06:00~07:00	レッキ受付2	ラ リ ー H Q
06:00~08:00	メディア受付1	パルコールつま恋リゾートホテル 3Fメルベユ
07:00~08:00	レッキ用レンタカー引取り	トヨタレンタカー長野原草津駅前店
08:00~14:00	レッキ開始 ~ 終了	各 ス テ ー ジ
09:00~11:00	サービス受付	ラ リ ー H Q
10:00~16:00	公式車両検査	パルコールつま恋リゾート公式車検場
13:00~15:00	エントラント参加確認	ラ リ ー H Q
14:00~14:30	メディア受付2	パルコールつま恋リゾートホテル 3Fメルベユ
14:30~	第1回審査委員会	ラリーHQ内 審査委員会室
15:00~15:30	メディアブリーフィング	パルコールつま恋リゾートホテル 3Fメルベユ
15:30~16:00	プレスカンファレンス	↑
16:00~16:30	開会式・ドライバーズブリーフィング	↑
16:30	スターティングリスト発表	ラ リ ー H Q 公 式 掲 示 板
17:15~21:30	シェイクダウン	パルコールSSSのリバースコース
22:00	ラリーHQクローズ	パルコールつま恋リゾートホテル3F
8月29日(土) 07:00	ラリーHQオープン	パルコールつま恋リゾートホテル3F
09:30~	DAY1 ラリースタート(セレモニアル)	パルコールつま恋リゾートラリーパーク
17:10(予定)~	DAY1 フィニッシュ(パルクフェルメ)	パルコールつま恋リゾートパルクフェルメ
20:00	リスタート(再出走)申請受付締切	ラ リ ー H Q
20:30(予定)	DAY1 順位結果発表	ラ リ ー H Q 公 式 掲 示 板
20:30(予定)	DAY2 スターティングリスト発表	↑
21:00	ラリーHQクローズ	パルコールつま恋リゾートホテル3F
8月30日(日) 07:00	ラリーHQオープン	パルコールつま恋リゾートホテル3F
08:00~	DAY2 ラリースタート	パルコールつま恋リゾートパルクフェルメ
14:49(予定)~	セレモニアルフィニッシュ	パルコールつま恋リゾートラリーパーク
14:49(予定)~	最終車両検査	パルコールつま恋リゾート再車検エリア
16:00(予定)	暫定結果発表	H Q 公 式 掲 示 板
16:30(予定)	正式結果発表	H Q 公 式 掲 示 板
16:30(予定)	優勝者共同記者会見	パルコールつま恋ラリーパーク
19:00	サンクスパーティー(予定)	パルコールつま恋リゾートホテル 3Fメルベユ
21:00	HQ閉鎖	パルコールつま恋リゾートホテル3F

第 2 条 競技会の名称

2015年JAF全日本ラリー選手権 第6戦「モンレー 2015 in 嬭恋」

第 3 条 競技の格式

JAF公認 国内競技 JAF公認番号 2015-1120号

第 4 条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー
(ロードセクションにスペシャルステージが含まれる。)

第 5 条 開催日程および開催場所

日 程 : 2015年8月28日(金)～8月30日(日) の3日間
場 所 : 群馬県吾妻郡嬭恋村周辺
ラリースタート : 群馬県吾妻郡嬭恋村干俣バラギ高原 パルコールつま恋リゾート
ラリーフィニッシュ : 群馬県吾妻郡嬭恋村干俣バラギ高原 パルコールつま恋リゾート

第 6 条 競技会本部(HQ)

所 在 地 : 群馬県吾妻郡嬭恋村干俣バラギ高原 パルコールつま恋リゾート
パルコールつま恋リゾートホテル 3F
<http://breezbay-group.com/palcall/index.html>
電 話 番 号 : 0279-96-1166 (パルコールつま恋リゾートホテル代表番号)
0279-82- (ラリーHQ専用)
0279-82- (ラリーベース専用)
開 設 日 時 : 2015年8月27日(木)16:00
閉 設 日 時 : 2015年8月30日(日)21:00

第 7 条 コース概要

スペシャルステージ : ターマック (一部グラベルを含む)
総 走 行 距 離 : 287.045km を予定
スペシャルステージの総距離 : 65.908km (内グラベルの距離 7.900km 11.49%)を予定
スペシャルステージの数 : 17
セクションの数 : 4
デ イ の 数 : 2

第 8 条 オーガナイザー

主 催 : 上州オートクラブ (略称:JAC) JAF加盟クラブ 10003
所在地 : 〒373-0024 群馬県太田市上小林町128-2
代表者 : 小関 高幸
URL : <http://www.n-mosco.com/jac/index.html>

第 9 条 組織

9-1) 大会役員(予定)

大会名誉会長	大澤 正明 (群馬県知事)
名誉顧問	山谷 えり子 (国務大臣・国家公安委員長)
	古屋 圭司 (衆議院議員)
	小 淵 優子 (衆議院議員)
	笹 川 博義 (衆議院議員)
	中 曾 根 弘 文 (参議院議員)
	山 本 一 太 (参議院議員)
	南 波 和 憲 (群馬県議会議員)
	萩 原 涉 (群馬県議会議員)
	熊 川 一 (嬭恋村議会議員)
大会会長	熊 川 栄 (嬭恋村長・嬭恋村モータースポーツ推進機構会長)
大会顧問	篠塚 建次郎 (ラリードライバー・嬭恋村モータースポーツ推進機構顧問)
	澁谷 道尚 (JAFモータースポーツ名誉委員)
	平 林 武 (松本カースポーツクラブ代表)
	千葉 丈司 (チームアルタス代表・JMRC関東ラリー一部会長)
	渡 辺 栄 志 (嬭恋村商工会長) 市川 保 (嬭恋村観光協会会長)
	羽 生 田 和 由 (バラギ高原観光協会会長) 岡村 径朗 (浅間高原観光協会会長)
	日 比 野 昭 (鹿沢温泉観光協会会長) 高橋 一利 (万座温泉観光協会会長)

9-2) 競技会組織委員会

組織委員長	高 桑 春 雄 (上州オートクラブ・NPO法人MOSCO理事長)
組織委員	小 関 高 幸 (上州オートクラブ代表) 西 窪 良 行 (浅間モータースポーツクラブ代表)
	鈴 木 博 (上州オートクラブ) 山 口 昌 也 (上州オートクラブ)
	並 木 衛 (NPOぐんまラリーネットワーク会長) 堀 口 幹 城 (JMRC群馬ラリー一部会副会長)
	原 沢 俊 一 (JMRC群馬ラリー一部会事務局長) 石 倉 聡 (JMRC群馬ラリー一部会副会長)

9-3) 競技会主要役員

9-3-1) 競技会審査委員会

審査委員長	山 本 博 文 (JAF派遣)
審査委員	竹 下 俊 博 (JAF派遣)
審査委員	小 口 貴 久 (オーガナイザー任命)

9-3-2) 競技役員

競技長	安 東 貞 敏 (RTS)	
副競技長	池 田 徹 矢 (MCSC)	後 藤 茂 行 (MSCC)
コース委員長	鈴 木 博 (JAC)	
副コース委員長	小 林 昭 夫 (JAC)	篠 原 悦 男 (IF) 高 野 啓 嗣 (NECOSTE)
計時委員長	黒 崎 直 樹 (PRESTIGE)	
副計時委員長	山 口 昌 也 (JAC)	
技術委員長	並 木 衛 (NUTS)	
副技術委員長	織 原 敏 明 (RSCC)	
救急委員長	高 橋 宏 史 (JAC)	
副救急委員長	依 田 靖 弘 (MCSC)	石 倉 聡 (ASCA)
事務局長	西 井 敏 則 (MSCC)	
副事務局長	堀 口 幹 城 (CORSA)	T B A
ギャラリーセーフティ担当	西 窪 良 行 (ASAMA)	更 科 昌 義 (JAC新潟)
メディアセーフティ・広報担当	坂 本 広 志 (MOSCO)	小 関 高 幸 (JAC) 原 沢 俊 一 (CARROSSER)
リグループサービスパーク担当	杉 村 卓 哉 (CARROSSER)	
医師団長	跡 見 等	
大会医師	青 木 光 広	青 山 康
看護師・救急救命士	丸 山 恵 利 (IF)	田 村 研 (RTK) 塩 原 英 俊 (RTK)

9-3-3) コンペティターリレーションオフィサー(CRO)

原 信 義 (JHRC-S)	丸 山 尚 人 (MSCC)
----------------	----------------

第 10 条 参加申込受付期間

受付開始 2015年7月21日(火) 10:00

受付締切 2015年8月 7日(金) 21:00まで

第 11 条 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

11-1)大会事務局

名称 : NPO法人 MOSCO モントレー大会事務局
住所 : 〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1514-1
Tel : 0277-20-4633
Fax : 0278-66-1000
E-Mail : entry@rally-montre.com

11-2)参加申込はオーガナイザー所定の下記の書類に必要事項を記入し、申込期間中に大会事務局に電子メール、もしくはFAXにて送付すること。(郵送での申し込みは受け付けない)
また、ドライバー/コ・ドライバーの顔写真、及び参加競技車両の画像データを下記要領に電子メールにて期間中に送付しなければならない。

①参加申込提出書類

- ・ 参加申込書
- ・ 車両申告書
- ・ サービス登録申請書
- ・ レッキ参加申請書
- ・ アンケート(クループフィール)
- ・ 車検証(写し)
- ・ ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又は、ラリー保険申込書
- ・ 参加申込明細書
- ・ 誓約書 (誓約書のみ参加受付時提出のこと)

②画像データ

- ・ 送付先メールアドレス : entry@rally-montre.com
- ・ 件名 : 参加申込・画像データ
- ・ 添付画像ファイル形式及びサイズ:JPEG形式、1枚200Kbyte以上 3枚合計で1.5Mbyte以内
- ・ 本文に明記すべき項目
- ・ 参加者名/ドライバー氏名/ドライバー画像ファイル名/コ・ドライバー氏名/コ・ドライバー画像ファイル名/

11-3)参加料金

参加料金 全日本ラリー選手権参加料 **165,000円/台** (レッキ及びレッキ用レンタカー費用を含む)

※ 本料金には宿泊・食事代は含まれない

※ 宿泊は各自手配のこと。宿泊情報はラリーガイド、公式WEBサイトに記載する。

11-4)レッキ申込

レッキ申込についてはオーガナイザー所定の申請用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申込みこと。尚、締切り後の申込については事務手数料として2,000円を加算し振り込むこと。

11-5)サービス申込

サービス申込についてはオーガナイザー所定の申請用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申込みこと。尚、締切り後の申込については事務手数料として合計金額に2,000円を加算し振り込むこと。サービスパークは登録車両(サービスカー登録証をウィンドウに提示)以外の入場は不可とする。登録車両はエントラント1台につきサービスカー2台まで登録可とし、他の車両はサービスエリア外の指定された駐車場に駐車すること。

- 1台目のサービスカー登録費用 15,000円(5名までのサービス員登録費を含む)
- 2台目のサービスカー登録費用 10,000円(2名のサービス員追加登録費用を含む。)

※サービス員のみ追加登録する場合は1名 2,000円 を追加登録費用として支払うこと。

※本料金には宿泊費や食事代は含まれていない。

※宿泊は各自で手配すること。宿泊情報はラリーガイドやモンレーWEBサイトに掲載する。

11-6) 支払い方法

参加料、レッキ費用、サービス申込料の支払い方法は下記の口座へ振込みとする。

振込先	銀行名	群馬銀行
	支店名	沼田支店(ヌマタシテン)
	店番	210
	口座種目	普通預金
	口座番号	1574349
		トクヒ) モスコ モントレータイカイジムキョク
	口座名義	特定非営利活動法人 MOSCO モントレー大会事務局

※振込み手数料は申込者の負担とすること。

※振込み人名義は参加者とすること。

※申込期間内に振込みが確認された場合のみ、正式申込とみなす。

参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記も含む)には、1件につき2,000円の事務手数料を必用とする。

第 12 条 保険

2015年日本ラリー選手権規定17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、対物保険、および搭乗者保険(またはJMRC共済制度等)に加入していること。対人2000万以上、対物200万以上、搭乗者保険1000万以上とすること。イノベーションクラス出場者も、同様とする。

尚、競技用保険未加入の方は、当ラリーに有効な保険加入手続きを事務局にて受付する。

競技用自動車保険申込書に必要事項を記載し期限までに申込みこと。

第 13 条 クルーの安全装備

13-1) 2015年国内競技車両規則第4編 付則ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則に従ったヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。また、グローブも着用すること(コ・ドライブは任意)。

13-2) 本競技会の全日本選手権に参加するクルーにおいては、頭部および頸部の保護装置(FHRシステム、HANS等)の装着を義務付ける。

第 14 条 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または 公益法人 日本自動車研究所(JARI) 株式会社JQR 財団法人 日本自動車輸送技術協会 の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

第 15 条 参加台数および受理

15-1) 競技会の総参加台数は90台までとする。なお、参加受理は選手権出場者を優先とする。

15-2) 参加受理は8月18日またはそれ以前に「モンレー2015 in 嬭恋」の公式WEBサイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。

15-3) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由をしめすことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料は返還される。

15-4) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

第 16 条 レッキの実施方法

- 16-1) 8月28日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 16-2) レッキスケジュールは付則2に記載する。
- 16-3) レッキは参加者全員、オーガナイザーが用意するレンタカーにて行う。詳細は付則2に記載する。
- 16-4) ラリーに使用されるコースは、競技会開催日4ヶ月前から走行を禁止する。(自転車及び二輪車も含まれる。)
- 16-5) レッキの間、クルーは交通法規を厳守しなければならない。さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。
- 16-6) 上記16-3)・16-4)・16-5)に違反した場合も競技会審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されることがある。

第 17 条 公式車両検査

- 17-1) 規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。
- 17-2) 上記17-1)において、修復時間内に修復し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

第 18 条 タイヤ

- 18-1) 本競技会で使用できるタイヤ本数は10本(RPN車両は6本)までとする。
但し、安全上必要と判断した場合、競技長の宣言により規定本数に追加して2本使用することが出来る。本項にしたがってなされた競技長の宣言に対して抗議することは出来ない。
- 18-2) 本競技会の開催時期は集中豪雨の可能性が高い為、下記リスト内に記載された通称Sタイヤまたは通称セミレーシングタイヤと呼ばれるタイヤの使用を禁止する。
また、下記メーカーが過去に製造販売した同類のタイヤや縦溝のみを有したタイヤ、他メーカーや輸入タイヤで、下記リストに準拠するタイヤ、及びメーカーが公道での使用を禁止しているタイヤも使用禁止とする。輸入タイヤ等、不明なタイヤを使用する場合は必ず事前に事務局に確認すること。

尚、参加申込提出書類の車両申告書に使用タイヤ銘柄(ブランド名)、型式(製品記号、No.等)を正確に記入すること。

メーカー	ブランド名	型式
ダンロップ	DIREZZA	93J・98J・01J・02G・03G・RSV98
ブリジストン	POTENZA	520S・540S・55S・11S
東洋ゴム	PROXES	FM9R・08R・881・888・RR
横浜ゴム	ADVAN	021・032・038・039・048・049・050
クムホ	ECSTA	V710
ハンコック	Ventus	Z214

※輸入タイヤ等、不明なタイヤを使用する場合は必ず事前に事務局に確認すること。

- 18-3) タイヤ接地面の複数の溝はトレッドウェアインジケータ(スリップサイン)が、各セクションのタイヤマーキング時やラリーフィニッシュまで露出せず維持されていること。
- 18-4) 本競技会では、使用するすべてのタイヤのサイドウォールに競技車両番号をマーキングする。
スペアタイヤについては、トレッド面にもマーキングを施すものとする。なお、当該競技会中における未使用のタイヤについては、技術委員の許可を得ることにより、新たにマーキングがされた他のタイヤに交換が許される。いかなる場合においても、タイヤマーキング時にスリップサインが出ていないこと。
- 18-5) SS走行前のタイヤウオームは必ず各SS手前のTCからSTARTの間で行うものとする。但し、TCからSS STARTまでの区間が必ず広い路面とは限らない。リエゾン区間でのタイヤウオーム(蛇行走行等)の行為は一切禁止とし、リエゾン区間でタイヤウオームを行ったクルーは審査委員会に報告され、失格を上限とする罰則が適用されることがある。

第 19 条 シェイクダウン

- 19-1) 日 時 2015年8月28日(金) 17:15(1号車スタート予定)～21:30(終了予定)
- 19-2) 場 所 パルコールSSのリバース方向で実施
- 19-3) 方 法 全参加クルーが有料で参加することができる。参加費用＝1クルー 5,000円
2015 FIA Regional Rally Sporting Regulations 29 に準拠して行われるものとし、概要は本規則書 付則9に示される。

第 20 条 セレモニアルスタート

- 20-1) 日 時 2015年8月29日(土) 9:30～
- 20-2) 場 所 パルコールつま恋ラリーパーク セレモニアルスタートエリア
- 20-3) 方 法 来賓によるスタートフラッグの合図によりスタートする。

第 21 条 選手紹介セレモニー

- 21-1) 日 時 2015年8月29日(土) 15:39(予定)～
- 21-2) 場 所 パルコールつま恋ラリーパーク
- 21-3) 方 法 TC8Aの到着順にTC8Bで各クルーがMCによる紹介を受けながらスタートする。
スタート間隔はオフィシャルにより指示される。

第 22 条 セレモニアルフィニッシュ

- 22-1) 日 時 2015年8月30日(日) 14:49(予定)～
- 22-2) 場 所 パルコールつま恋ラリーパーク セレモニアルフィニッシュエリア
- 22-3) 方 法 各クラス上位入賞チーム(1位～6位、クラスによっては1位～3位)を対象にフィニッシュポディウムにて暫定表彰セレモニーを行う。入賞対象外のクルーはオフィシャルの誘導指示に従いポディウムを全車スルーで通過すること。

第 23 条 タイムコントロール

- 23-1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 23-2) DAY1 TC10Bは、タイムペナルティーを課すことなく目標時刻より前にチェックイン出来る。
DAY2 TC17Cは、タイムペナルティーを与えない。

第 24 条 スペシャルステージ

- 24-1) スペシャルステージ区間の計時は、1/10秒まで計測する。
- 24-2) スタートは全車1分間隔とする。
- 24-3) スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。ただし、故障の際は、ラリー競技開催規定付則:スペシャルステージラリー開催規定第25条6-1).に従う。
- 24-4) DAY1 セクション1 SS4(*Palcoll 1*)、セクション2 SS8、SS10(*Palcoll 2, 3*)、DAY2 セクション3 SS13、SS14(*Asama 1, 2*)、セクション4 SS15(*Palcoll 4*)は 2015 FIA Regional Rally Sporting Regulations 41 に準拠したスーパースペシャルステージとし、詳細規則 および TC、SSスタート、フィニッシュ等の配置図は本規則書付則7に示される。

第 25 条 整備作業

- 25-1) 技術委員長が指定した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 25-2) 整備作業は、サービスパークでのみ行うことができる。ただし、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して、作業を行う場合はこの限りではない。
(コントロールエリアおよびパルクフェルメは除く)
- 25-3) 作業を行うときは、必ずシートを敷いて行い、サービスパークの美化につとめること。
- 25-4) サービスパーク内においては、いかなる車両も20Km/hを越えて走行してはならない。

第 26 条 賞典

全日本ラリー選手権

JN-1クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-2クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-3クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-4クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-5クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞
JN-6クラス	1位～3位	JAF盾	副賞	4位～6位	副賞

JAF盾を除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。
この場合正式な賞典内容は公式通知にて明示される。

第 27 条 リスタート

27-1) 本競技会は、2015年全日本ラリー選手権統一規則書の第3章15条に従ったリスタートを行う。

27-2) DAY1離脱クルーのDAY2への出走について

- ①再出走を希望する者は8月29日(土)19:00までにリスタートの意思を示し「リスタート申請書類」を20:00迄に競技長に提出すること。
- ②リスタート申請車両の再車両検査は、DAY1の21:00までとする。但し、21:00を超えて整備を実施するリスタート申請車両は、DAY2 7:00からサービスパーク技術テント前で始まる再車両検査を受け、7:45までに合格した車両をパルクフェルメに進入させなければならない。

第 28 条 損害の補償

28-1) 参加者は参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者はJAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。

すなわち大会役員はその役務に最善を尽くすことはもちろんであるが、参加者の負傷・死亡・その他車両の損害賠償などに対してJAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁及び大会役員は一切補償責任を負わない。

28-2) 参加者が競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車、その機材及び道路関係施設(ガードレールカーブミラー、電柱、標識等)の事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償するものとする。

第 29 条 イノベーションクラス

2015年全日本ラリー選手権統一規則書および前項までの全日本選手権条項に則る。ただし異なる条項を以下に示す。

29-1) 参加料金は、120,000円/1台 (レッキ及びレッキ用レンタカー費用を含む)

29-2) 参加車両

- ①2015年JAF国内競技規則第2編ラリー車両規定に従ったRN、RJ、RPN、AE車両またはRF車両およびFIA公認車両または2002年JAF国内競技車両規則第3編ラリー車両規定に従っている車両(RB車両)のうち、6点式以上のロールバーを装着した車両とする。

② クラス分け

イノベーションクラス1(INV1) : 気筒容積が2000cc以下の車両

イノベーションクラス2(INV2) : 気筒容積が2000ccを越える車両

29-3) 参加資格

競技運転者は、参加車両を運転するのに有効な運転免許証を取得後1年未満でも参加を認める。

29-4) 賞典

各クラス 1位～3位 副賞

クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。

この場合正式な賞典内容は公式通知にて明示される。

第 30 条 本規則の施行

本規則は2015年4月10日より実施する。

モンレー2015 in 嬭恋 大会組織委員会



All Japan Rally Championship
ITINERARY (暫定版)

2015/07/16
Ver.3.01

TC SS	Location	SS Dist.	Liaison Dist.	Total Dist.	Target Time	First Car Due
DAY1 Section 1						
<i>Ceremonial Start (Palcall Tsumagoi)</i>						
TC0	スタート DAY1 (パルコールつま恋)					9:30
TC1	パノラマ		10.964	10.964	0:25	9:55
SS1	Panorama I	7.054				9:58
TC2	三原神社		8.880	15.934	0:30	10:28
SS2	Mihara Kadokai I	5.467				10:31
TC3	P. グリーンフィールド		19.297	24.764	0:45	11:16
SS3	Omae Suzaka Down	5.316				11:19
TC4	パルコール		11.597	16.913	0:30	11:49
SS4	Palcall I	0.491				11:52
TC4A	パルコールつま恋サービス In		0.185	0.676	0:05	11:57
SERVICE A (Palcall Tsumagoi)					0:30	
TC4B	パルコールつま恋サービス Exit & Regroup In		(0.111)	(0.111)		12:27
DAY1 Section 1 TOTAL		18.328	50.923	69.251	2:57	
DAY1 Section 2						
Palcall Tsumagoi Regroup					0:15	
TC4C	パルコールつま恋 Regroup Exit					12:42
Refuel 1 (JA)			6.876	(6.876)	(0:27)	(13:09)
(Total distance from a Start to a Refuel1)		(18.328)	(57.799)	(76.127)	(to74.167)	
TC5	パノラマ		3.824	10.700	0:35	13:17
SS5	Panorama II	7.054				13:20
TC6	三原神社		8.880	15.934	0:30	13:50
SS6	Mihara Kadokai II	5.467				13:53
TC7	大前		16.926	22.393	0:40	14:33
SS7	Omae Suzaka UP I	5.161				14:36
TC8	パルコール		0.654	5.815	0:10	14:46
SS8	Palcall II	0.491				14:49
TC8A	パルコールつま恋ラリーパーク Assemble Area In		0.373	0.864	0:05	14:54
Rally Park Ceremony (Palcall Tsumagoi)					0:45	
TC8B	パルコールつま恋 ラリーパーク Assemble Area Exit		(0.228)	(0.228)		15:39
TC9	大前		11.838	11.838	0:25	16:04
SS9	Omae Suzaka UP II	5.161				16:07
TC10	パルコール		0.654	5.815	0:10	16:17
SS10	Palcall III	0.491				16:20
TC10A	パルコールつま恋サービス In		0.116	0.607	0:05	16:25
SERVICE B (Palcall Tsumagoi)					0:45	
TC10B	パルコールつま恋サービス Exit & Parc Ferme In		(0.086)	(0.086)		17:10
DAY1 Section 2 TOTAL		23.825	50.141	73.966	4:28	
DAY1 Total		42.153	101.064	143.217	7:40	

注意:TC10B は、タイムペナルティを課すことなく目標時刻より前にチェックイン出来る。



All Japan Rally Championship
ITINERARY (暫定版)

2015/07/16
Ver.3.01

TC SS	Location	SS Dist.	Liaison Dist.	Total Dist.	Target Time	First Car Due
DAY2 Section 3						
TC10C	スタート DAY2 Parc Ferme Exit & パルコールつま恋サービス In					8:00
SERVICE C (Palcall Tsumagoi)					0:20	
TC10D	パルコールつま恋 Service Exit		(0.101)	(0.101)		8:20
	Refuel 2 (JA)		7.077	(7.077)	(0:24)	(8:44)
	(Total distance from a Refuel1 to a Refuel2)	(23.825)	(50.342)	(74.167)	(to136.826)	
TC11	湯の丸牧場		18.192	25.269	1:00	9:20
SS11	Sajiki I	5.096				9:23
TC12	大沢川		0.942	6.038	0:10	9:33
SS12	Gunmazaka I	5.931				9:36
TC13	浅間サーキット		22.788	28.719	0:55	10:31
SS13	Asama I	0.605				10:34
TC14	浅間サーキット		0.317	0.922	0:05	10:39
SS14	Asama II	0.605				10:42
TC14A	浅間サーキット Regroup In		0.162	0.767	0:03	10:45
DAY2 Section 3 TOTAL		12.237	49.478	61.715	2:45	
DAY2 Section 4						
	Asama circuit Regroup				0:10	
TC14B	浅間サーキット Regroup Exit		(0.045)	(0.045)		10:55
TC15	パルコール		27.262	27.262	0:55	11:50
SS15	Palcall IV	0.491				11:53
TC15A	パルコールつま恋サービス In		0.185	0.676	0:05	11:58
SERVICE D (Palcall Tsumagoi)					0:20	
TC15B	パルコールつま恋 Service Exit					12:18
TC16	湯の丸牧場		18.854	18.854	0:40	12:58
SS16	Sajiki II	5.096				13:01
TC17	大沢川		0.942	6.038	0:10	13:11
SS17	Gunmazaka II	5.931				13:14
TC17A	パルコールつま恋サービス In		23.352	29.283	0:55	14:09
SERVICE E (Palcall Tsumagoi)					0:10	
TC17B	パルコールつま恋 Finish & Assemble Area In		(0.075)	(0.075)		14:19
Ceremonial Finish(Palcall Tsumagoi)						
TC17C	パルコールつま恋 Parc Ferme In		(0.271)	(0.271)	0:30	14:49
DAY2 Section 4 TOTAL		11.518	70.595	82.113	3:54	
DAY2 Total		23.755	120.073	143.828	6:49	
Rally Totals		65.908	221.137	287.045	14:29	

注意:TC17C は、タイムペナルティを与えない。

このアイテナリーは90台参加の場合で、参加台数により変更されるので注意のこと。

付則2
レックススケジュール

コミュニケーションにて示す。

付則3
コンペティターリレーションオフィサー（CRO）



氏名 原 信義
携帯電話 コミュニケーションにて告知



氏名 丸山 尚人
携帯電話 コミュニケーションにて告知

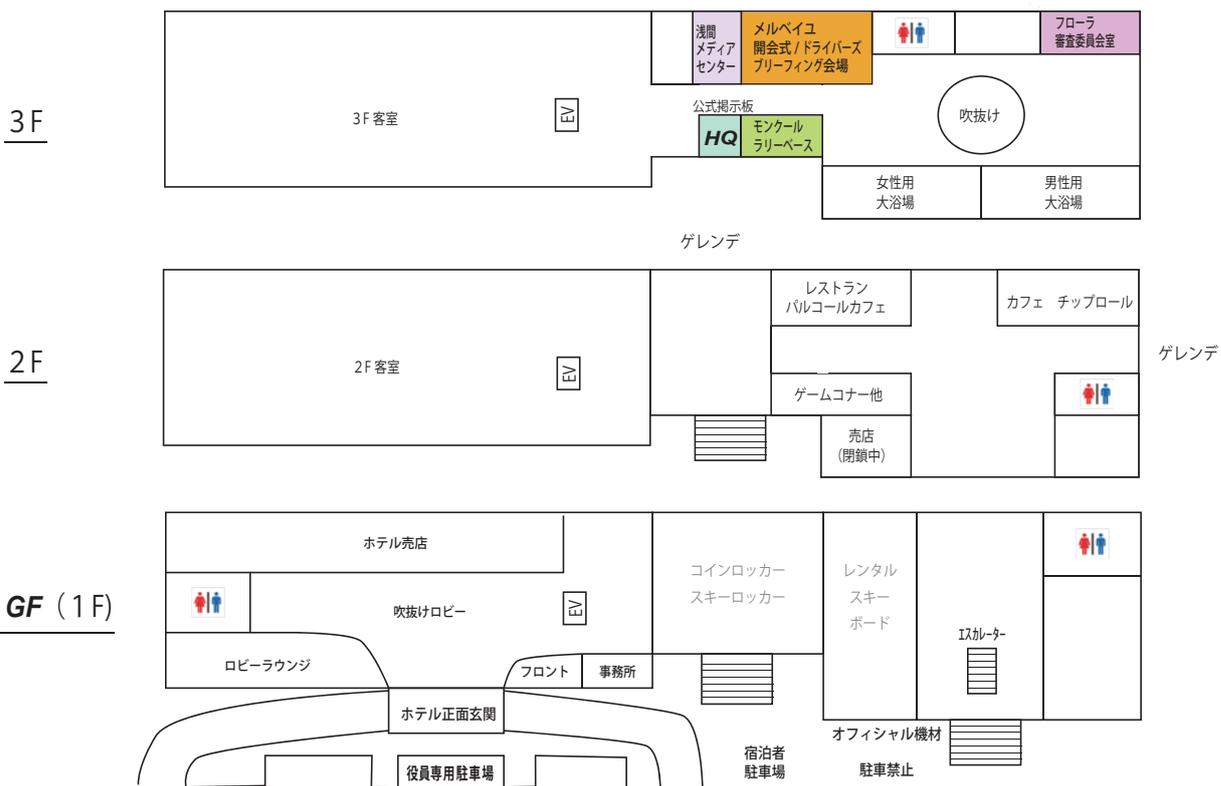
CRO 行動スケジュール（予定）
コミュニケーションにて告知

付則 4

ラリー HQ・サービスパーク・公式車両検査場 レイアウト

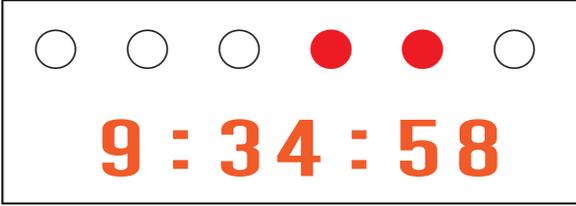
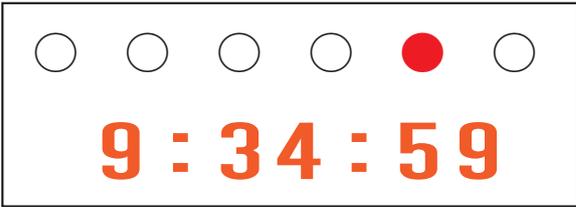
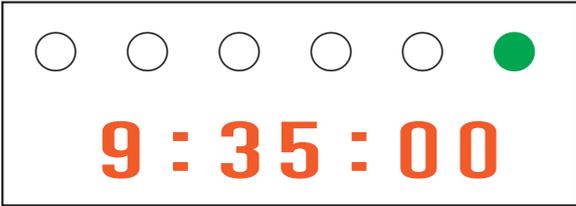


パルコールつま恋リゾートホテル内レイアウト (1F~3F)



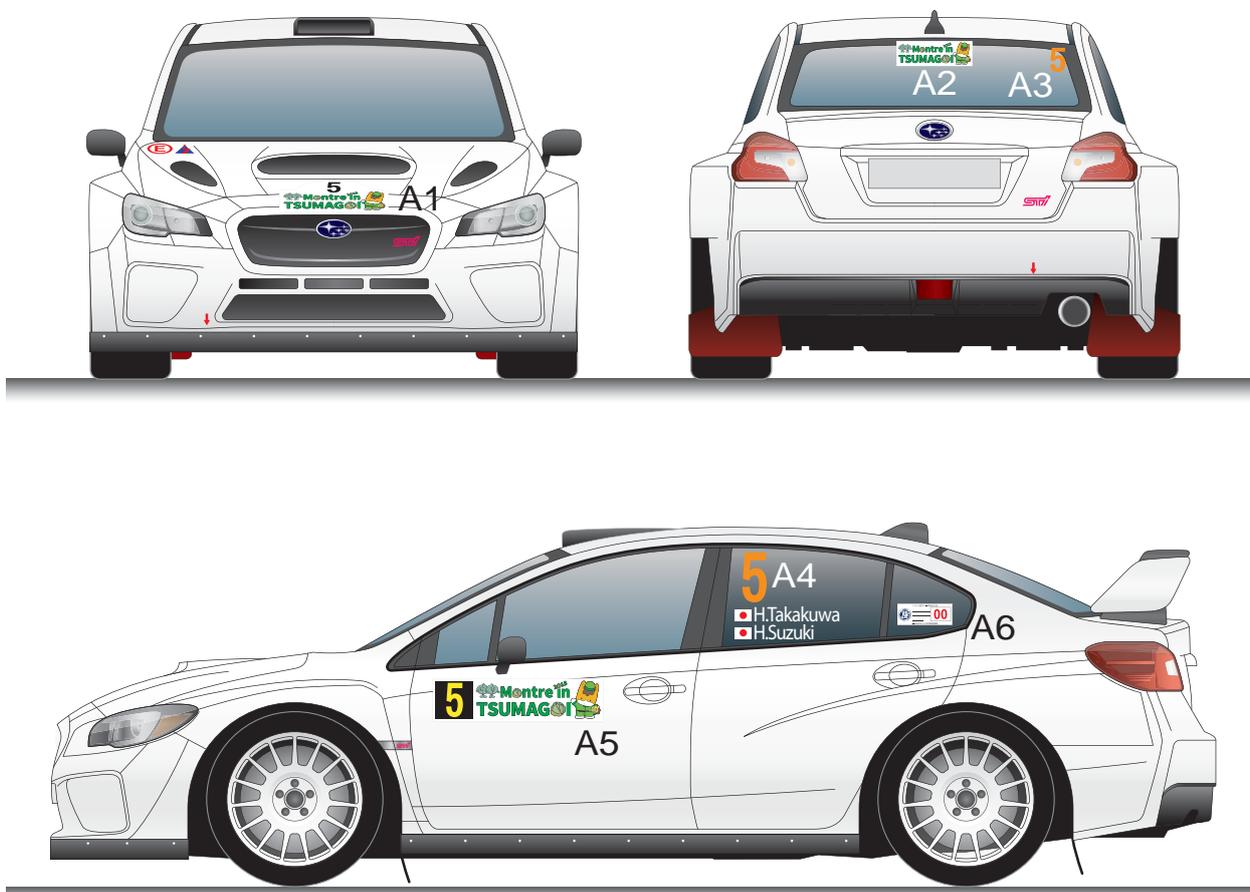
付則5

スタートシグナルシーケンス及び手順

- ①  スタート 5 秒前に 5 個の赤い信号が点灯
- ②  スタート 4 秒前に 4 個の赤い信号が点灯
- ③  スタート 3 秒前に 3 個の赤い信号が点灯
- ④  スタート 2 秒前に 2 個の赤い信号が点灯
- ⑤  スタート 1 秒前に 1 個の赤い信号が点灯
- ⑥  スタート時には全ての赤い信号が消え、
1 個の **緑** の信号が点灯

- フライング検知
スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が **点滅** する。
- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で 30 秒－15 秒－10 秒－5 秒－4 秒－3 秒－2 秒－1 秒の順にカウントダウンをする。
- SS11・12 のスタート信号は上記表示と異なる方式の信号を使用する場合は有る。

付則 6
ゼッケン及び広告



A: 規定貼付物

- A1: フロント・ラリープレート 43cm x 21.5cm
- A2: リヤ・ラリープレート 30cm x 10cm
- A3: リヤ・ナンバー H=15cm
- A4: サイド・ナンバー H=20cm
- A5: ドア・プレート (ゼッケン数字が前) 67cm x 17cm
- A6: JAF公認ラリー競技会之証

付則 7

スーパースペシャルステージ

第 2 4 条 4) のスペシャルステージの細則を下記に示す

24-4.1) Palcall スーパースペシャルステージ詳細規則

24-4.1.01) スーパースペシャルステージ SS4、SS8、SS10、SS15の (Palcall 1,2,3,4) は特別規則書24-1)、24-2)、24-3) の規定に従い行われる。

24-4.1.02) 安全確保のため、ステージをフィニッシュ出来ない車両はオフィシャルにより排除されそのステージのストップコントロール先まで移動させる。

24-4.1.03) 24-4.1.02の適応を受けた車両が、その後の走行が可能な場合は、そのSSの走行タイムを 3 分とし、その後の競技を続行することが出来る。

この場合クルーは規定時間内にこのステージを終了したとみなされ、当該ラリーの全ての規定、規則、サービスに関わる制限、ペナルティーなどの対象となる。

24-4.1.04) 前車がフィニッシュまたは24-4.1.02) の処置が行われるまで、後続車のスタート指示は与えられない。

24-4.2) Asama スーパースペシャルステージ詳細規則

24-4.2.01) スーパースペシャルステージSS13、SS14 (Asama1, 2) は、連続して同一SSを走行する。

24-4.2.02) SSスタートコントロールはSS13とSS14のスタートラインが左右平行に配置され、SS13をスタートする車両とSS14をスタートする車両は交互にスタートする場合は有る。

スタート方法については、スタートオフィシャルの誘導及び指示に従いスタートすること。

24-4.2.03) TC14のタイムコントロールカードスタート予定時刻は3分30秒後の時刻が記載される。

但し、TC14Aの到着時刻は、SS14スタート時刻の秒を切り捨て算出すること。

24-4.2.04) TC14AのリグループINでは新たなスタート時間が与えられ、指示された時刻にTC14BリグループEXITをスタートしTC15に向かうこと。

24-4.2.05) 安全確保のため、ステージをフィニッシュ出来ない車両はオフィシャルにより排除されそのステージのストップコントロール先まで移動させる。

24-4.2.06) 24-4.2.05の適応を受けた車両が、その後の走行が可能な場合は、そのSSの走行タイムを 5 分とし、その後の競技を続行することが出来る。

この場合クルーは規定時間内にこのステージを終了したとみなされ、当該ラリーの全ての規定、規則、サービスに関わる制限、ペナルティーなどの対象となる。

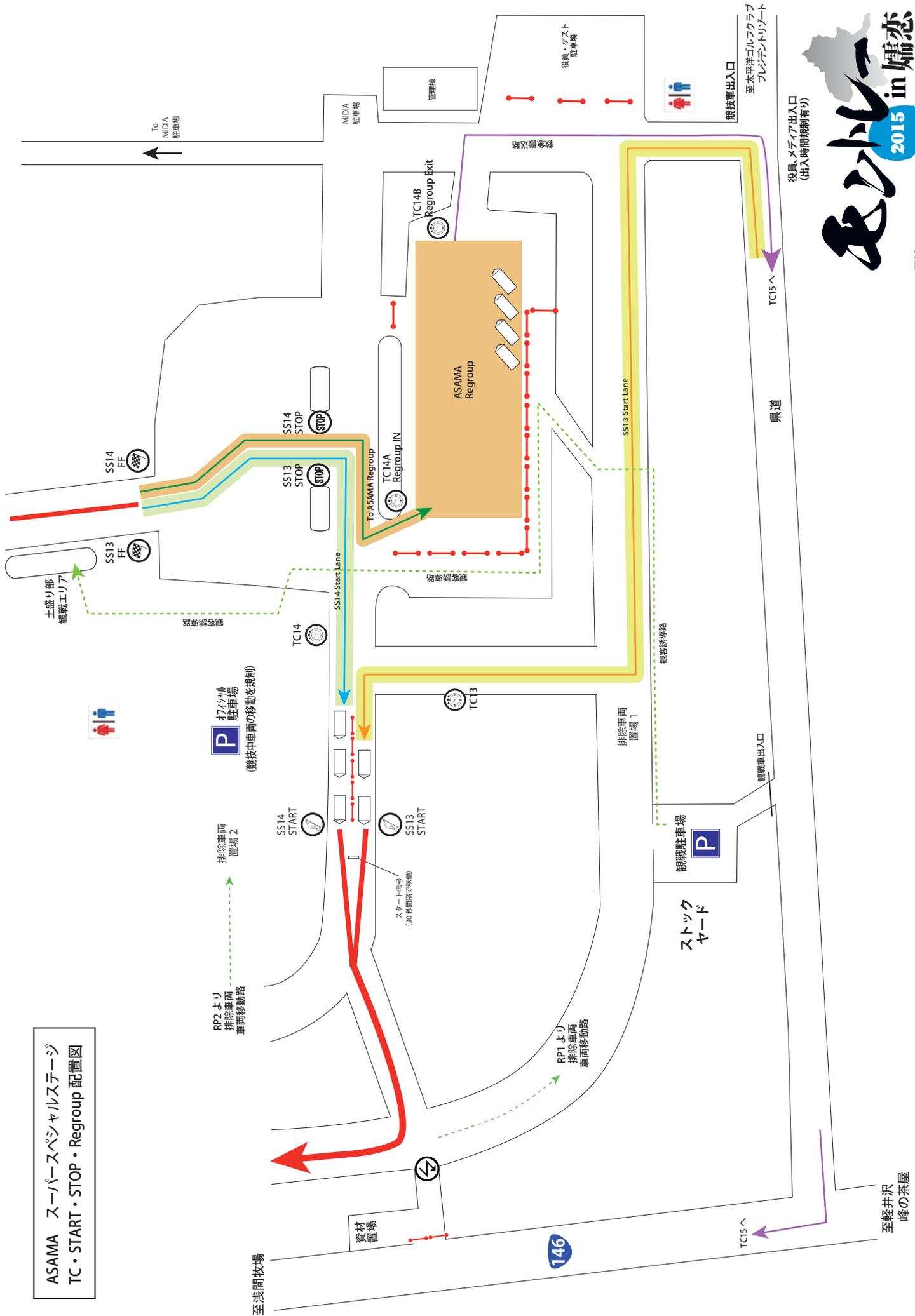
24-4.2.07) 前車が24-4.2.05) の処置が行われるまで、後続車のスタート指示は与えられないが、何らかの原因でフィニッシュできない車両が、コース上に停止しているにも拘わらず、後続車両がスタートしてしまった場合、その車両は各ポイントに配置しているコースオフィシャルの黄旗の振動掲示により、直ちに減速しフィニッシュまで進むこと。

その場合、該当車両に対し競技長の判断で適切な救済タイムが与えられる。

24-4.2.08) この規則に従わないクルーは審査委員会に報告される。

※ Asama スーパースペシャルステージの運用に対し追記される規則は、公式通知に示す。

ASAMA スーパースペシャルステージ
TC・START・STOP・Regroup 配置図



2015 in 埼玉
役員・メディア出入口
(出入時間規制有り)

付則 8 フレキシ サービス

本競技会はフレキシ サービスを設けない。

付則 9 シェイクダウン

第 19 条 シェイクダウンの細則を下記に示す

19-1) シェイクダウン開催日時の詳細規則

19-1.1.01) 1号車スタート時刻 17:15(予定) その後1分間隔にてシェイクダウンに参加するクルーがゼッケン順にスタートし、各車3回までの走行を認める。

19-1.1.02) 終了予定時刻は21:30を予定しているが、参加台数によっては終了時間を繰り上げる。車両トラブル等で3回の走行が行えない車両があったとしても時間外の走行は認めない。

19-2) シェイクダウン開催場所について詳細規則

19-2.2.01) シェイクダウンのコースは「パルコールSS」のリバース方向で実施する。
参考コース図はP20ページに添付する。

19-3) シェイクダウン実施方法について詳細規則

- 19-3.3.01) 全参加者が任意でシェイクダウンに参加することができる。
シェイクダウンに参加を希望するクルーは参加申込時にシェイクダウン参加費用として1クルー5,000円を添えて事前に申し込むこと。
- 19-3.3.02) シェイクダウンは 2015 FIA Regional Rally Sporting Regulations 29 に準拠し下記の通り行われる。
- 19-3.3.03) シェイクダウンはスペシャルステージラリー開催規定に従い、スタート、ラジオポイント、フィニッシュが本番同様に設置され、オフィシャルや安全対策スタッフが配置された状態で実施する。
- 19-3.3.04) シェイクダウンで計測されたタイムは参考タイムとして公表される。
- 19-3.3.05) 参加クルー以外の者が、シェイクダウン中の車両に乗車することは禁止する。
- 19-3.3.06) 参加クルーは本規則書第 13 条に記載された安全な衣服および装備を着用し、シートベルトも確実に締めていなければならない。
- 19-3.3.07) シェイクダウンを行う前に参加車両は車検に合格してなければならず、エンジン、トランスミッションその他の部品が封印されていなければならない。
- 19-3.3.08) シェイクダウン中に車両トラブルが発生した場合は、サービスパークに於いてのみ、車両整備が認められる。その場合必ず技術委員長の許可を得ること。
- 19-3.3.09) シェイクダウン中の車両トラブルにより、翌日のセレモニアルスタートに車両整備が間に合わず、出走できない場合でも、クルーはセレモニアルスタートに参加すること。
- 19-3.3.10) この規則に従わないクルーは審査委員会に報告される。

Shakedown Palcall Reverse

